

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

あべとこういち 県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

不正経理問題で

阿部県議 議会の責任と良識を問う

6月県議会 発議案審議

稲毛区特集



県議会の中でも、議会運営委員長を務めるなど、清廉潔白で行動力があり、与野党から信頼を集めている千葉市稻毛区選出の阿部紘一（あべ・こういち）県議は、6月定例会の最終日に、県政を搖るがして不正経理問題で、県執行部を監視・チェックする立場の県議会としても責任の一端を取り、議会として県民にお詫びし、けじめを付けるべきだとこれまでの主張から、議員報酬の削減条例を議員発議案として提案し、自民党を代表して提案理由の趣旨説明を行いました。討論の結果、案は、賛成多数で可決されました。

一方、森田知事ら県執行部も経理担当者に対する実務研修を実施するなどし、適正な経理処理の徹底を図

る強い決意を表明。再発防止策が明らかにされています。阿部県議は、議会は執行部を監視し、チェックする重要な使命を持ち、こうして不正経理の原因究明と再発防止策についての議論を続けてきました。特別委員会は、延べ15回にわたって開催され、県の調査結果を細かく検証し、今年2月の定例会では伊藤和男委員長から、特別委員会の審査状況をおおむね了とする調査報告が行われました。

阿部県議の主張通り、議会で設置された不正経理調査特別委員会の委員も務め、これまで委員会の中で、不正経理の原因究明と再発防止策についての議論を続けてきました。特別委員会は、延べ15回にわたって開催され、県の調査結果を細かく検証し、今年2月の定例会では伊藤和男委員長から、特別委員会の審査状況をおおむね了とする調査報告が行われました。

阿部県議の主張通り！本会議で趣旨説明

議員報酬削減条例案

阿部県議は、昨年9月議会で設置された不正経理調査特別委員会の委員も務め、これまで委員会の中で、不正経理の原因究明と再発防止策についての議論を続けてきました。特別委員会は、延べ15回にわたって開催され、県の調査結果を細かく検証し、今年2月の定例会では伊藤和男委員長から、特別委員会の審査状況をおおむね了とする調査報告が行われました。

一方、森田知事ら県執行部も経理担当者に対する実務研修を実施するなどし、適正な経理処理の徹底を図

阿部県議の趣旨説明

阿部県議は、ここにお互いに議員として本会議に参画していることは、まさに県民の負託を受け、県民に代わって議事に参画しているということです。県民の県政に対する思いや県民感情を大切にしながら、執行部に対し、監視し、チェックしていくことは、我々に与えられた大きな使命であります。それでは「議員報酬の特例に関する条例」について、提出者を代表して、提案理由をご説明申上げます。

◇ ◇ ◇
平成15年度から平成20年度までの間で、本県において県警本部を含め、総額36億円を超える不正経理問題

こうした中で、県議会と「不正経理調査特別委員会」を設置し、延べ15回にわたり原因の究明と再発防止に

いたしました。

それでも、平成21年10月に本条例を提案するものです。議員各位におかれましては、本条例の趣旨をご理解いただき、よろしくご賛同いただきますようお願い申上げ、提案理由の説明と

公社等外郭団体の執行管理

必要な情報公開と透明性



本会議場で外郭団体の再委託問題を追及する阿部県議

平成22年6月11日 読売新聞(京葉版)

県が2008年度、外郭団体22団体に計5億6000万円の事業を随意契約で委託し、そのうち約7割の52億円分の事業が民間の事業者などに再委託されていました。10日、わかった。県議会本会議で阿部紘一議員(自民)の一般質問で小宮大一郎総務部長が答えた。再委託の具体的な契約内容について県は公表しておらず、契約の妥当性や必要性の検証という点から対応が問われそうだ。

県総務課や各団体による最も多かったのは県下水道公社で、下水道の保守管理などを52億1400万円で受託。うち41億5900万円分を再委託していた。同

公社は「本来は県が行う業務を請け負っている。公社の持つ専門的な知識が、再委託する際の業者選定に必要なので、県からの随意契約は妥当だ」としている。

次いで随意契約が多かったのは県道路公社の8億9500万円。うち道路建設費など7億300万円分を民間の建設会社などに再委託した。工事については

原則250万円以上の事業では入札をしているといふ。同公社は「決まった区間の道路建設を県から受託して、その中の事業を細かく分けて業者に発注している。丸投げにはあたらない」としている。

県総務課によると、以下、随意契約額は県教育振興財団5億2100万円、県土地開発公社1億5900万円などの順に多い。

阿部議員は一般質問で、再委託の事業内訳や契約方法が公表されておらず、不透明であることを指摘。小宮部長は「再委託する場合には県がチェックして『承認』することを条件にしてい

る。再委託の業者選定方法などについても県で公表するように検討する」と答弁した。阿部議員は「再委託の内容は公表されておらず、丸投げかそうでないかの判断もできない。県税が流れているのだから、まずは透明化するべきだ」と話している。

は透明化するべきだ」と話している。
としている。

あべこう一県議の質問項目

質問日: 平成22年6月10日

- ①不正経理問題の事後処理と監査体制について
- ②公社等外郭団体との随意契約について
- ③指定管理者制度について
- ④次世代育成支援行動計画について
- ⑤児童虐待防止について
- ⑥雇用問題について
- ⑦県立高校の再編について
- ⑧その他

阿部県議の主張

や公社外郭団体の不正経理問題について、警察関係

問題

問題